

# ウクライナ市民は自分の政府に爆撃されても、怖くて言えないでいる

<https://www.infowars.com/posts/ukrainian-citizens-being-bombed-by-their-own-government-terrified-to-speak-out/>

Karen McBreen

May 31, 2022

⇒ゼレンスキー政府が、恐怖を利用する戦術を用いて、市民を黙らせている。

⇒政府に反対の言論をなすウクライナ人は、投獄され、「反逆者」のラベルを貼られる。

独立ジャーナリスト Patrick Lancaster によって発表された最新の報告は、何十万何百万というウクライナ市民が、彼らの国家で起こっている流血の紛争について、真実を言うことを恐れ、悲劇的な立場にあることを明らかにしている。

アメリカの兵役を退いて、戦争ジャーナリストに転向したランカスターは、フィルムを撮影し、ウクライナの爆弾攻撃の犠牲者である数人の市民が、いまも、ウクライナ軍に爆弾を撃ち込まれる恐怖がある、と言っている話を引き出した。

2月下旬に、戦争が始まって以来、Infowars が記録してきたように、ドンバス地域のウクライナ市民たちは、ウクライナ軍によるジェノサイドの犠牲者になっている。

<https://www.infowars.com/posts/graphic-ukraine-war-weekend-update/>

この事実があるにもかかわらず、ゼレンスキー政府や、この国の軍隊のやることを批判するウクライナ国民は、誰かれなく、大統領の戒厳令命令の下に、逮捕され投獄されて、終身刑を負わされている。<https://www.infowars.com/posts/thousands-of-ukrainian-citizens-rounded-up-by-their-own-government-labeled-traitors/>

月曜日の報道でランカスターは、ウクライナのヘルソン地区のある家庭が、ウクライナにミサイルを撃ち込まれた事情を、フィルムに収めている。

その地方の数人が、ウクライナに支配された領域から、爆弾が飛んできたことを確認したが、一人の女性は、ゼレンスキーの軍隊が彼女の村を爆撃したものであったことを、実は、怖れて認めようとしなかった。

このミサイルが Mykolaiv から飛んできたのかどうかを訊ねられると、女性は、「皆さん、それに答えるように私を誘導しないでください。あなた方は目が見えるのだから、自分でわかるでしょう。それを私に、声を出して言わせないでください」と嘆願した。



3 か月間のウクライナ-ロシア戦争を画する、45 分間の報告で、ランカスターは、ロシア軍の支配下にあった領地を旅して回った。

電話のシム・カードを、列を作って待つ、若い女性のグループとおしゃべりしながら、ランカスターは、ウクライナの前の支配は、現在のロシアの支配と比べて、どうだったかと訊ねた。

するとこの会話に割りこんできた、少女たちと一緒に、ある年配の女性がランカスターに、「それを話すのは危険なのよ。なぜなら、刑務所に入れられることがあると聞いているからね」と言った。

ランカスターがこの女性に、何が怖いのかのかと訊くと、彼女は説明して、情勢があまりに不安定なので、市民たちは、もしウクライナ支持だとか、ロシア支持だとか口に出して言ったりすると、何か返ってくるか恐ろしいのだと答えた。



この女性に、個人的な意見としては、どちらの軍隊に彼女の地域を占領してほしいのか、無理に訊ねると、彼女は「ロシアだ」と認めた。

なぜ、それを言うのを恐れるのだと訊かれると、彼女は「我々を投獄すると言って脅す人たちがいるのよ」と答えた。

この婦人がそう認めるのを聞いて、傍に立って聞いていた少女たちは、自分たちも同意見だと言い、ウクライナのすべての若者が、反ロシアではないと言った。

権威主義的なゼレンスキー政権は、反対派の政治政党をすべて非合法化し、アメリカに資金援助された大規模なプロパガンダ運動を行い、ウクライナ市民が自分の意見を自由に表明することを、恐怖によって縛っている。

### [訳者 Greatchain 注]

NHK も新聞も、クウクライナ報道をする機関は、ゼレンスキー政府を完全にまともな政権として扱っている。このような（これだけではない）独立ジャーナリストの報道があることを、国民に「チラリ」とでもいいから、知らせるべきである。匂わせるだけで十分である。バイデン政権についても同様で、そこには「悪」というものが全く働いていないかのように報道すれば、人々を騙すことになる。そんなことがあるはずがない、フェイク・ニュースだと言う人があれば、できればこの 45 分間ビデオを参照していただければ、これがウソでないことがわかるだろう。

ロシア-ウクライナ紛争について、あのグローバリストのキッシンジャーでさえ、もうそろそろウクライナはロシアに妥協すべきだ、と言ったところ、彼らは、「キッシンジャーは裏切り者だ」と激怒した。この一事からしても、彼らの異常さがわかる。

また、こういうニュースがある——「ウクライナが自身の人権問題担当チーフをクビに——〈ロシア軍が組織的に強姦を行っている〉と主張していた」

<https://www.infowars.com/posts/ukraine-fires-own-human-rights-chief-for-perpetuating-russian-troop-systematic-rape-stories/>

これは、意味がよく分からなかったが、よく読むと、ウクライナ政府内に過激な、ロシア憎悪に凝り固まった人物（女性）がいて、このようなロシア兵の残虐な犯罪を主張していたが、その事実は見つからず、さすがにウクライナ政府も、これを取り下げざるを得なかった、という話である。裏を返せば、それが事実として通るのがウクライナだということである。